



大館市の予算を家庭の家計に置き換えてみると・・・

おおだてさんの家計簿 2011

おおだてさんの家は、会社員のお父さんと、パートで働くお母さん、大学生のお兄ちゃんと小学生の妹の4人家族。年収は500万円です。

収入

◎一般会計の歳入に当たります

項目	金額	予算上の区分
お父さんが働いて稼いだ給料	給与収入 128万円	市税
お母さんが家計を助けるためにパートで得たお金	パート収入 10万円	諸収入(使用料、手数料など)
おじいちゃん、おばあちゃんからの援助	実家からの援助 312万円	地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など
車庫の改築と教育資金を借りるためローンを組むことに...	教育ローンほか 26万円	市債
見込まれる支出に對して足りない分、貯金を少し下ろしました	貯金取り崩し 6万円	繰入金
前の年の残り	前年の残金 5万円	繰越金
	雑収入 13万円	雑入(その他)
合計	500万円	

支出

◎一般会計の歳出に当たります

項目	金額	予算上の区分
家族の食事で	食費 103万円	人件費
家族の病院代や薬代	医療費 100万円	扶助費
東京で暮らす大学生のお兄ちゃんへの仕送り	光熱水費 78万円	物件費
新築した住宅のローン	仕送り 61万円	他会計への繰出金
住宅リフォーム補助金を使って車庫を改築する頭金	自治会費 71万円	補助費などその他
将来のために貯金します	借入金返済 67万円	公債費
	車庫の改築 19万円	投資的経費(普通建設事業費など)
	貯金 1万円	積立金
合計	500万円	

おおだてさんの家庭では、家族で稼いだお金(市税、諸収入など)だけでは1年間の生活に掛かる費用(支出)を賅うことが出来ません。そのため、親からの援助(地方交付税など)を必要としています。

今後、給料が増えることはあまり期待出来ず、医療費や子どもへの仕送りなどが増えていくことを考えて、無駄を無くし必要なお金をお金を掛けられるようやりくりしています。

用語解説

一般会計 主に市税をもとに、市が基本的な行政サービスを行うための会計。

特別会計 特定の事業と一般会計とを区別して経理する場合に、法律や条例で設ける会計。本市は、国民健康保険や介護保険など17の会計を設置しています。

企業会計 地方公営企業の会計で、独立採算が原則。本市は、病院事業など4つの企業会計があります。

義務的経費 人件費など支出が義務付けられている経費

投資的経費 道路や学校の整備など社会資本として将来に残るものの整備経費

依存財源 国・県から交付されるお金

自主財源 市が単独で賅うことが出来るお金

予算の概要

一般会計や特別会計及び病院等公営企業会計を含めた「全会計」では、予算総額で648億2563万9千円となり、前年度当初予算と比較すると、率にして1.1%、7億2044万2千円の減となっています。

◆歳入
財源の基幹である「市税」は、74億9145万円で、前年度対比5052万円、0.7%の減。「地方交付税」は、国の地方財政計画が全体で2.8%増となることを受け、総額115億3115万円、前年度対比2億990万円、1.9%の増となっています。「市債」は、骨格予算のため前年度より8億1900万円、34.7%減少しています。

会計別で見ると、一般会計では、生活保護扶助費や子育てがんとワクチンなどの予防接種費合わせて4億614万3千円、介護保険特別会計では、保険給付費が2億978万1千円で2.8%、病院会計は3億1042万8千円、2.6%などが増となっています。一方、下水道事業会計が総額25億9779万2千円で、4億9995万3千円、率にして16.1%が減となるなど、骨格予算の影響を受けた予算編成になっています。

◆歳出
投資的経費は、骨格予算との関連で、市民生活基盤整備などを除きほとんどの事業で当初予算措置していないため、前年度対比で51.1%減となっています。また、人件費は減となるものの、緊急雇用対策事業費や生活保護扶助費などが大幅な増となりました。

一般会計